

第2回議会報告会結果(アンケートでのご意見・ご要望)

<4月24日(本町公民館)>

No.	ご意見・ご要望の内容
1	内容は簡単過ぎて良くなかった。今回初めて参加させて頂きました。開催ありがとうございました。せっかくの機会ですが、参加者が少ないのが残念でした。アピール方法が弱いと思います。議員自らが全自治会と協力して大々的にアピールすべきだと思います。ドラッグストア、スーパー、ホームセンターなどでの掲示なども。また、議員さんの給与は高いと思います。それだけの働きをされているのかナゾなので。自らの身を削って、誠意ある働きをもっと市民に見せて下さい。市民のために真剣に働いているように見えない方がいたため。期待しています。また、議員成績表を市民がつけるシステムをつくって欲しいです。
2	秦野市のクリーンセンターの排ガス(煙突から出る)の放射能検査を短い間隔でやって欲しい。給食の放射線測定を事前に行って下さい。
3	このような機会をまた是非開催していただきたい。 次の市議会議員を選ぶ時の判断材料にする為にも市議会議員それぞれの(意思決定議案に賛成したのか反対したのか)を一覧表にして市民に開示していただきたいと思います。宜しくお願い致します。
4	議長の任期について、2年にするという議員が多かったと伺いました。議長が神奈川県をリードするためには、議長は2年、副議長は1年とすることを検討してみたいかがでしょう。次回の選挙後から適用することを検討して下さい。
5	①副市長2名制は廃止すべき。部長が居るのだから活用すれば良い。 ②予算851億と過去最大、今後も増加しつづけるのか心配。削減に精一杯頑張ってください。 ③親支援(211万円)、家庭教育は大切。特に幼児期の育成が重要。親学推進に注力してください。今後も予算増額も考えて欲しい。
6	①市役所という組織を変えさせることができる一番近い立場におられる議員の皆様方の意志統一がバラバラではとてもじゃないが役所は変わらない。 ②議員定数削減努力には頭が下がる思いです。 ③議会の慣習とか限界も感じられました。 ④クリーンセンター周辺施設の整備方針と具体的な予算措置を是非検討して下さい。
7	①議会、議員活性化にあたり、定数削減と議員報酬は議論されていますが、世襲と多選が話に出ていないのはなぜでしょうか？ ②説明資料の枚数が多すぎます。説明も簡潔でない気がします。前回のアンケート結果に、なぜ年齢構成が載っていないのですか？ ③市議の紹介は必要ありません。 ④一人3分の質問時間は無理です。欲求不満になります。 ⑤議会報告会資料が「本町Ver」(別添1)と「鶴巻Ver」(別添2)に分かれているようですが、鶴巻だけ出席した人は本町の地域事業を知ることができない不都合が生じます。本来議会報告会は市民に広く説明するものですから、このような仕様はふさわしくありません。
8	①学校通学路について:学校への指定通学路で樹木が多く道幅も狭く危険な場所あり、先日も知人の娘さんが朝の登校中変質者に遭遇、害はなくて本当に良かった(走って学校まで)。防犯カメラなど付けて欲しいと地区の親達の話でした。 ②副市長の件:記事で読みましたが、なぜ。今の秦野市の予算の場合を考えて欲しいものですね。
9	質問させて頂いた内容です。ありがとうございました。市議会議員の1/5が60歳以上の定年退職者を被選挙人(市議会議員立候補)とする提言。 ①民間企業では定期雇用者(正社員)の他に臨時雇用者(嘱託契約社員等非定期雇用者)を採用し会社の長期安定化を図る努力をしている。 ②今後、60歳以降の雇用が一般的になり、元気な高齢者の活用を図ろうとしている。 ③自治会、民生委員、保健師、青少年相談員、防犯委員、交通補助員等々、各種市の業務の一部を委託している低い委嘱報酬でボランティア、或いは奉仕と思われる活動を市(行政)の末端の委嘱作業として、或いは無償でお願いしている現状がある。残りの4/5の市議会議員の定数は従来通りの方法(出来るだけ60歳未満の立候補者が望ましい)で候補者として選挙を実施。 ④市議会議員の定数削減で経費を抑制する方法でなく、高齢者の社会的経験の豊富な方を議員給与(最低賃金に近いもの)議員報酬を二段階的に設定し、経費削減を抜本的に図る条例を制定したらいいかがか。
10	防災計画の取り組みを開きたかった。
11	提言。(別添3) 提言の回答。(別添4)
12	①議提議案:今回の2件は全滅。この前の市議選以降可決できた議提議案は何件、どんな内容。(別添5) ②去る3月の予算会議で、市長・執行部提案の予算書の事業内容/予算組みを議会はどの程度修正したか。

<4月27日(鶴巻公民館)>

No.	ご意見・ご要望の内容
1	①第1回議会報告会では、出席者の年齢構成で60歳代以上が7割を占めました。これは、講演会や自治会の動員によるところが大きいと判断されますが、活性化という目的やビビットな意見を求め得るならば、60、70歳代層の意見はある意味あまり参考にはならず、むしろ出席していないサイレントマジョリティの意見や感覚の聴取が大事だと考えます。そこで、ひとつの試みとして上智短大や東海大学の学園祭で報告会の機会を設けて、若い学生に「議会に対する印象、認識、評価」を求めたらどうでしょうか？上智短大は秦野市内であるし、また東海大学は秦野と産学連携で様々な協力関係にあります。このような試みを1回位は実施してもいいと考えます。講演会や自治会動員の出席者が多い報告会は、御用報告会という印象を拭いきれません。 ②最後のわけの分からない会長の挨拶は不要。このような考えは前時代的であり、もっと改革的なアイデアが出ないと活性化は難しいと思います。
2	①このような取り組みは大変意義があり、今後も定期的に行って欲しい。 ②議員側主体の会合で、住民側にたっていないではないか。質問者のマイクが入らなくても(答える議員のマイクは良く入っている)交換しようとしな。十分答えられないのに勝手に打ち切る。市役所がやる地域報告会と大違い。意識の変革が必要です。 ③良く勉強している方と、そうでない方が明確。レベルアップを。どうもイヤイヤというか、逃げ腰な感じがする。 ④共産党支持者が特定の色合いをもって要望しているので、精査が必要です。同じ人が何回も質問していますが、最初の仕切りと違いませんか。
3	連休中の開催は適当ではない。
4	6月の開催が良い
5	市民の要望に対し、しっかり活動して下さい。
6	GWや休日の昼間などは避ける
7	質問の応答は端的に。
8	開催時期は5月中旬を希望。
9	年2回の開催は？
10	①正副議長の任期が1年で、他市はほとんど2年(たらい回しと見られても仕方ない。最低2年にすべき。このままでは、責任感も何も感じられない)。県下でみっともない。 ②マイクでの質問は控えました。市の施設の案内板がない所がある。現に本日の鶴巻公民館への道路からの案内板がない。職員各位は各地域の公共施設の案内板等で不案内の所は市に設置を要望して欲しい。 ③質問時間制限を厳守してもらうため、時間を知らせるベルを鳴らす必要がある(意味が分からない話を長々とする人がいるため)。